工賃向上計画書　参考様式（就継Ｂ　通期用）

作成日：令和　5　年　3　月　30　日

令和　　5　年度　　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	就労継続支援事業B型スペースセル				事業種別	就労継続B		
平均工賃の推移	前々年度（令和　3　年度）実績				前年度（令和　4　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	11,513	12,592	12,058	月額	15,041	17,091	16,042
	時間額	192	211	202	時間額	239	274	256
平均工賃の目標	今年度（令和　5　年度）目標				令和　5　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R　6　年	R　7　年	R　8　年
	月額	15,278	15,167	15,222	月額	15,500	16,000	16,500
	時間額	225	224	225	時間額	230	235	240

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況				
支払総額		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ工賃支払対象者数		（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向
延べ勤務時間数		（　）増加傾向	（　）横ばい傾向	（○）減少傾向
平均工賃	月額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
	時間額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向
	受託加工	4,662 千円	75 %	増
	自主製造・販売	1,520 千円	25 %	減
	仕入・販売	0 千円	0 %	
	飲食	0 千円	0 %	
	サービス	0 千円	0 %	
	役務（清掃等）	0 千円	0 %	
	他（　　）	0 千円	0 %	
	合計	6,182 千円	100 %	

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	昨年度新規発注元となった企業からの依頼が大きく影響し、売上を伸ばすことが出来た。

工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）		
	（　）販売品に魅力がない	（　）販売品種が少ない
	（　）販売先が限られている	（　）立地条件が悪い
	（　）受注単価が安い	（　）多量の注文が受けられない
	（　）他事業所とのネットワークがない	
	（○）職員の作業負荷増大	（　）利用者の作業負荷増大
	（　）職員のコンセンサス	（○）利用者特性
	（○）その他（　事業転換	）

工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	●弁当事業を終了し下請事業に新規参入をする事業部があるため、 業務の流れに早く慣れていき、受注を増やしていけるよう努力していく。

今年度計画している改善策（複数回答可）			
	（○）品質の向上	（　）販路開拓	（　）新商品開発
	（○）他事業所とのネットワーク化		（○）内部努力
	（○）作業種目の見直し		（　）職員の意識啓発
	（　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加		
	（　）その他（		）

今年度計画している改善策の具体的な内容	●既存の下請事業については、昨年度新規発注元となった企業の売上が工賃向上の大きな要因となったため、更なる品質向上ができるよう努める。 また、施設外就労も昨年度以上に実施できるよう努め、工賃向上につなげたい。